



たもんじ 交流農園

ナシュラン GUIDE

“寺島なすが美味しく食べられるお店”

2022 夏の「寺島なす★祭り」に参加して頂いたお店をご紹介します。第3回は勝手串花火さん。グルメレポーター(自腹)は、農園会員の須貝利喜夫さんの登場です。「伺ったのが12/9(金)で忘年会の最中で、コメントは頂きましたが、店長とゆっくり話せる雰囲気ではなく、写真も一瞬の時間を頂いた一枚のみでした。ただ料理も美味しく、レポートは楽しかったので長文になってしまいました。」



第3回 勝手串 花火 墨田区江東橋4-12-5下町ビル1F 03-6666-9439



【お店の行き方】錦糸町駅南口の交差点を、みずほ銀行側(南側)に渡り、その先の三菱UFJ銀行手前を左折したら100m程の先にあります(錦糸堀公園に面しており、駅からは徒歩3分)。

【お店の雰囲気】カウンター席とテーブル席が絶妙に配置され、清潔感と大正ロマンが漂う店内です。カウンター席から調理の様子が楽しめます。

【寺島なすのメニュー】夏メニューでは「なすと肉巻き串」を提供して頂いていたとのことで、2種類のタレからチョイス、用意した120食はすぐ完売したそうです。来年もお店に並ぶ予定です。

【いまの季節のイチオシメニュー】全てが絶品メニューでイチオシを選ぶのは不可能ですが、私の出会った「推しメニュー」を紹介します。この日のお通しは「マッシュルームのスープ+もずく酢セット」でした。「えっ、スープ」と思いましたがこれが旨い、お通しの力を感じた逸品でした。「彩り野菜の花火サラダ」は見た目にも美味で、お腹に優しさが

伝わってきました。メインの「特選串焼き」はどれも上品に焼き上がり、ゆっくり味わいたい品々です。予想外だったのが「鰻の乗っただし巻き玉子」で、オーダーして大正解でした。更に顧客リピート1位の「照り焼き鶏そぼろチーズ」は、プリンのようなユニークな容器で出され、ワサビを絡めながら海苔を巻いて食べます。美味しいだけでなく、食レポしたくなる品です。まだまだ紹介したいところですが、ここまでで。

【レポーター総評】店名に込めた「焼くも食べるも勝手流 浪漫溢れる大正モダン すみだの夜空にゃ のっほのツリー おっきな花火が 笑ってらぁ」という想い、肌で感じる事が出来ました。そしてSDGsを推奨し、食品ロス削減を実践する店長のモットーが、お客さんにも支持されているようでした。すみだの地に腕前もポリシーも超一流の「勝手串 花火」さんがあることを誇らしく感じながら、お店を後にしました。ご馳走様でした。ナシュランはもちろん満点「🍌🍌🍌3つ」です。



お店のHP



店長の櫻井さん



特選串焼き



鰻の乗っただし巻き玉子



照り焼き鶏そぼろチーズ

“てらたま農園部から”

第13回～根っこリンピック?～

6月の終わりごろから10月末までたくさんの実をつけてくれた寺島なす(『農園便り11月号』に関連記事あり)でしたが、10月30日すべて抜き取りました。

その根っこは、線香花火のようなものがあれば、ねじくれ曲がったものあり、ちょっと残念なものもあり。そうしたなすは割と簡単に抜けてくれましたが、中にはなかなかしほの行方を見せてくれないものがあり。これは意地でも根っこを切らずに取り出すぞ、とメンバー一同、根っこ萌え!手を変え道具を変え、あっちこっちで大奮闘。だれが一番長い根っこを取り出すか、思いがけずギネス狙い(?)となったなす抜き作業でしたが、最後まで残ったのは2本。ガンバシ、ガンバシと声援が飛ぶ中、梓治いに根を伸ばしていたなすが途中でブチ切れ、最後までネバった中ほどのなすの優勝と相成りました。その長さ何と96cm!



まだまだ、もっともっと...



第3回 たもんじ交流農園 フォトコンテスト 結果発表!!

全54作品掲載!

グランプリ



金賞 ベストアングル
最優秀主演男優賞

No.53 『収穫の秋のため耕す我が子』
オオクラ・ズボラ・ファーム/大倉香人

「〇〇の秋」をテーマとした第3回 たもんじ交流農園フォトコンテストは、大会史上最多の54作品の応募があり、シール添付による一般投票の後、覆面審査員3名による厳正なる審査の結果、グランプリ1作品、準グランプリ2作品、佳作7作品が、また一般投票5票以上獲得作品に贈られる金賞は、上記を含めた8作品が選ばれました。グランプリと準グランプリには副賞として「すみごち市場商品券」が贈られます。回を重ねる毎に盛況さが増すフォトコンテストですが、次回第4回は来年8月の予定です。(末林記)

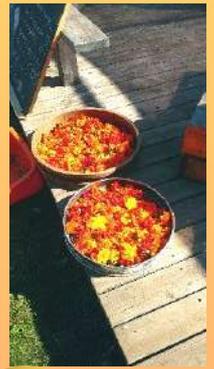
準グランプリ



ベストポジション

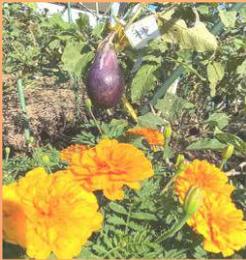
No.40 秋桜の秋チームコバ元
気な子供たち<小林佳香>

準グランプリ



金賞 ベストコントラスト

No.40 芸術草木染め)の秋
(山本香代子)



高木新太郎特別賞

佳作
No.2 採種の秋
(小川剛)



金賞 旅情大賞

佳作
No.10 赤城山の秋
(富澤正佳)



金賞 ベストコンセプト
イケメン大賞

佳作
No.10 新しい暖簾で「いらっしやい」の秋(岩船たかし)



これは夏で賞

佳作
No.20 タイタンピカストとスカイツリー(佐藤八郎)



金賞 MFF (最も仲よし家族)

佳作
No.30 いもと僕の秋(チームコバ元気な子供たち<小林佳香>)



佳作 彩り大賞
No.9 草木はためく秋(中西てい子)



佳作 目の付け所がイね賞
No.32 足もとの秋(渋沢理絵)

金賞



ストレート賞
No.1 多聞寺の秋(高田直美)



あ、食べた皮(あくたがわ)賞
No.5 鰯の秋(末林和之)



なんでもないこの一瞬が好き!
No.6 秋の眺め(水口均)



すみごち大賞
No.7 ひととき(水口均)



最多賞
No.8 咲いた(水口均)



肥満賞
No.12 たもんじの食欲をそそる秋(小川剛)



そうだ!群馬行こう大賞
No.14 赤城山の秋2(富澤正佳)



新人賞
No.25 足もとに育つ秋の赤ちゃんです(西村香奈子)



アルコール依存賞
No.27 酒蔵の秋(佐々木静)



花奮(かふん)賞
No.28 秋桜の秋(佐々木静)



デジャブ現賞
No.33 天高く雲肥ゆる秋(渋沢理絵)



一見美味しそうで賞
No.34 煮詰まる秋(渋沢理絵)



ナイスシャッターチャンス
No.35 はためく秋(渋沢理絵)



経済産業賞
No.37 観光再開の秋(佐々木静)



アフタヌーン賞
No.38 食欲の秋(佐々木静)



有馬記念賞
No.51 有馬温泉の紅葉(真野博史)



No.12 小麦植付けの秋
(染合佳子)

最多ピース賞



No.6 平和へ向けての秋
(牛久光次)

深イ賞



No.11 ジャがいも植え付けの秋(尾曲涼子)

金賞 最優秀主演女優賞



No.10 寺島なすの秋
(中西(こ)子)

女心賞



No.15 秋のベルサイユ宮殿を楽しむ親子(屋代勝幸)



パリの若大賞



爛湯(かんとう)賞



これぞ日本の賞(SHOW) 最多被写人数



No.17 芝居小屋の秋石井みどり

高度な技能賞 金賞 最優秀助演男優賞 優秀監督賞



No.20 倫敦スポーツの秋(相川佳寛)

ロンドンの若大賞



No.21 倫敦秋の夜景(相川佳寛)

ハリーポッターと若大賞



MWS (最優秀笑顔)

No.1の栗りの秋(岩脇夕貴)



きっとオイシイで賞

No.23 く(西村香奈子)



イベリコ賞

No.24 どん(西村香奈子)



あんたが大賞 熱中賞

No.26 栗りの秋(向島の家中山(ま)子)



ナイスフォト ジェニック

No.30 一日のはじまりの秋(渋谷理絵)



No.31 黄金色に輝く秋(渋谷理絵)

ナイスコントラスト



No.33 の火を吹く秋(桜庭伸弘)

赤 de 実一(アカデミー)賞



八百屋大賞

No.40 収穫の秋(チームコバ元気な子供たち(小林佳香))



ゆるくないキャラ大賞

No.41 カマキリの秋(チームコバ元気な子供たち(小林佳香))



つながっている大賞

No.42 芋の秋(チームコバ元気な子供たち(小林佳香))



最優秀助演女優賞

No.44 虫たちの秋(チームコバ元気な子供たち(小林佳香))



一見美味しそうで賞2

No.45 草木染め(秋の色出た(花田恵美代))



舞い上がれ!賞

No.46 の天高くスカイツリーと飛行機(花田恵美代)



最多花枚数

No.47 萩のトンネル(向島百花園(花田恵美))



物語大賞

No.48 天然色に染まった秋(須貝利喜夫)



大胆な構図大賞

No.50 アートな空の秋(山本香代子)



ワンマン賞

No.51 人生初のアルバイトの秋(オクラ・スボラ・ファーム(大倉香人))



このナス照りがスゴイ大賞

No.54 嫁に食べさせてはいけない茄子(ワーカース(石田裕人))

全54作品掲載!

第3回 たもんじ交流農園 フォトコンテスト 「00の秋」

第26回 やられちゃいました!



真野博史さんの場合

7月から、12-1 区画にハーフ区画を利用開始、1-2 区画と合わせて、フルサイズ利用させて頂いてます真野です。12-1 ハーフは、真夏の引き渡しでしたので、急ぎ秋どり枝豆ばかりを植え、9-10月に収穫しました。

今年のカメムシが世間的にも大発生したそうですが、ご多分に漏れず、枝豆に吸い付かれ、畑通いで作業は、カメムシ退治に終始することになりました。独特のやや茶色がかった小金色のカメムシは、たもんじで初めてみる種ではないでしょうか?。退治するのは、強烈なおいとこの闘いでもあり、作業後に残る手の匂いが、なかなか食欲を落とすもので苦しみました。

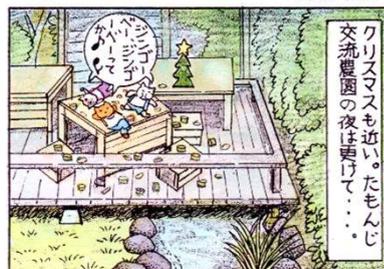
ただ、たもんじの土が豊かなせいか、おかげ様で枝豆は成長、実りはよく、カメムシにかなり食われ(吸われ?)たのにもかかわらず、残って無事なものだけでも十分、飽きるほど、楽しめました。

さて、枝豆の後、10月にキャベツとブロッコリー等植えたのですが、ちょっと気を抜いて、当初、防虫ネットをかけなかったのがたたり、今度はアオムシに襲われました。キャベツ、ブロッコリーとも葉はメッシュの状態(右写真)になってしまいました。幸いキャベツは結球し、ブロッコリーも花蕾をつけて



いますが、中は、ムシだらけ?いや穴だらけなのかもしれません。春先の収穫が恐怖です。うまいりカバリー策がございましたら、教えていただきたいです。

ムシにもめげず、大根、カブ、ラディッシュ(左写真)など冬野菜収穫中です。寒さに負けず、たもんじを楽しみたいと思います。



新しい入口門と草木染め暖簾をお披露目!!



11/27(日)竹柵(竹門)作りワークショップにおいて、多聞寺さんの竹を切らせて頂き、“新しい入り口門”が完成、10月の草木染めで染めた“新しい暖簾”と合わせ、たもんじ交流農園の「顔」のお披露目を致しました。ワークショップの合間には皆んなで”お茶会を開き、ワイワイ、ガヤガヤ、楽しかったです。この日はこの後、てらたま協議会の11月度定例会があり、今年の寺島なすの総括と、来年に向けての抱負を語り合いました。毎週、日曜日、共用耕作地の農作業や、他にも何かしらワークショップを開催しています。野菜づくり農園づくりにご興味のある方、お気軽にご参加願います。

2022年度「すみだの夢応援助成事業」支援のお願い



東京都墨田区 (12/15 現在) 最後の
615,000円 今回はちょっとヤバイです。
61.5% 目標:1,000,000円 どうか最後の一押し、お願いします!!
あと17日 <https://www.furusato-tax.jp/gcf/1796>



水口アドバイザーですが、12/4に脚立から落下して骨折され、3週間ばかり入院することになったとのことで12/25は中止となりました。次回は1/22(日)10:00~15:00を予定しています。

農園部作業日:毎週日曜 9:00~ 毎週日曜午前中各種ワークショップ開催中、連絡 090-3222-2688(牛久)



たもんじ交流農園便り
No.57 般 2022.12.19 発行
題字 田村風來門
編集 末林和之



てらたま協議会
(NPO 法人 寺島・玉ノ井まちづくり協議会)
問い合わせ先 小川 剛(080-3421-3115)
セブン-イレブン記念財団 (2019年に助成金を頂きました)

